

加藤武彦先生
田中五郎先生による

デンチャースペース義歯の神髄

～顎堤条件に左右されない義歯製作法～

in 仙台

2018
6/10
(日)

10:00～16:00

参加費 12,000円(お弁当付き)

定員 80名

会場 **TKPガーデンシティ 仙台勾当台**
宮城県仙台市青葉区国分町3-6-1

講師

かとう たけひこ
加藤 武彦 先生

加藤歯科医院(神奈川県)
全国訪問歯科研究会(加藤塾)主宰
NPO法人在宅ケアを支える診療所・
市民全国ネットワーク 歯科部会理事



たなか いつろう
田中 五郎 先生

田中歯科医院(神奈川県)
全国訪問歯科研究会(加藤塾)所属
横浜市清水が丘ケアプラザ協力歯科医



80歳・90歳の顎堤吸引の強い患者さんに対して、今歯科界は満足な義歯が作られていない。この原因の一つは、歯科大学や技工学校を、上下無理なく排列が出来るような、有形な顎堤条件の模型で実習して、卒業してまいりますが、現実の臨床では、顎堤吸引の強い症例にどう対応して良いか、戸惑っているのが現実です。しかし、交差咬合がだめであるという事は世間一般に知れ、反対咬合の指示をする歯科医が少なく、よけい安定の悪い、噛めない義歯が出来ているのが現状です。その解決策としては、ニュートラルゾーン理論のデンチャースペース義歯しかないと思います。

■ デンチャースペース義歯とは…

- ① 天然歯列の元あった時の、骨形態・天然歯の位置を求めて、人工歯を排列し、製作しても、転覆せず、良く噛める義歯
- ② デンチャースペースという天然歯の元あったであろう位置に作られた義歯のため、舌房が広く確保され、周組織と義歯が密着しているので、邪魔にならない義歯
- ③ 有歯時の顔貌が再現できるので、老人醜にならず、患者に喜ばれる義歯

■ その原理は…

- ① 顎堤粘膜だけに吸着を求めるのではなく、頬筋・口輪筋と舌筋とのバランスを考え、そのニュートラルなところに、床形態を作り、辺縁封鎖をもとめる(支持・維持・筋平衡)
- ② 上顎舌側咬頭を首咬頭に下顎の小窩裂溝に合わせ、両側性平衡咬合をとる(咬合平衡)

シリーズ

“総義歯を極める”

総義歯排列ハンズオンセミナー 2日間コース

2018 第1回
6/30・7/1
(土) (日)

2018 第2回
11/3・4
(土/祝) (日)

- ① 総義歯製作に必要な解剖学的メルクマールの記入
 - ② デンチャースペース義歯の理論による基礎床の設計～製作
 - ③ それぞれの顎位に合った、オーバージェット・オーバーバイトを付与した人工歯排列
 - ④ 咬合器上にて両側性平衡咬合での側方運動時、前後運動時の調整
- ※ご持参いただくもの：白衣・エバンス・ノギス・筆記用具

講師 **加藤 武彦 先生**
田中 五郎 先生

時間 1日目▶13:00～17:00
2日目▶9:00～16:00

※1日目(懇親会)
2日目(お弁当付き)

定員 各10名

参加費 各70,000円(2日間)

※咬合器・実習模型
その他材料費込み

会場 **メディナセミナールーム**
横浜市港北区新横浜2-11-5 川浅ビル7F

メディナ プレミアムセミナー 2018 年間スケジュール

■ 咬合調整ハンズオンアドバンスコース
第1回 2/4(日) 第2回 12/9(日)

4/29・30 黒岩 恭子先生・加藤 武彦先生・糟谷 政治先生
(日・祝)(月・振) 「食べられるところまで診る歯科往診」往診先での口腔ケア～極める義歯

5/13(日) 鈴木 哲也 先生 コンプリートデンチャー
～ランクアップのための知恵と技～

6/10(日) 加藤 武彦先生・田中 五郎先生
in 仙台 デンチャースペース義歯の神髄～顎堤条件に左右されない義歯製作法～

■ 総義歯排列実習(2日間コース)
第1回 6/30・7/1(土・日) 第2回 11/3・11/4(土/祝・日)

9/16・17 黒岩 恭子先生・加藤 武彦先生・三木 逸郎先生
(日)(月・祝) in 大阪 「食べられるところまで診る歯科往診」往診先での口腔ケア～極める義歯

田中 五郎先生【シリーズ“総義歯を極める”】第1回 3/25(日) 第2回 8/5(日) 第3回 11/25(日)
3回コース ※デモンストレーション付き 「印象採得」を極める 「咬合採得」を極める 「咬合調整」を極める

スピンオフ
企画 田中五郎先生による
「診療実習ライブデモ」 ※詳細は
お問い合わせください

ホームページから申込書(PDF版)をダウンロードしてご記入後、FAXにて送信してください。

お申し込み方法

<http://www.medina-group.jp>

技工所 **メディナ**

検索

FAX.045-565-9009